

何かと出会って 新たな発見

暮らしほっとワーク

—バリアフリーへのかけ橋—

白鳥公園



Vol.28

July 2006

今号の
CONTENTS
もくじ

お困り事相談室 …… P2～3
新ネタ発信 …… P4～5
介護者教室レポート …… P6

リサイクル相談事業部より… P7
お知らせ …… P8

プラザ お困りごと 相談室



パソコンや情報技術 (IT) についてのご相談 その1・その2

パソコンや情報技術 (IT) に関連した相談が増えています。

先日、手の不自由な方と、会話の難しい方から、こんな相談がありました。



その
1

先日、脳性まひで手の不自由な方が相談に来られました。
「パソコンで文章を作りたいのだけれど、
手に震えがあり、キーボードをうまく打てず、
文字入力するのに時間がかかる。どうすればいいだろうか。」

プラザの判断と対応

現在の状況をお聞きしました。

「はじめのうちはキーボードで文字を入力できそうだが、手の震えは緊張して徐々に大きくなるので、次第に誤入力したり、その文字を訂正するため時間がかかってしまう。」ということでした。

方法1 **方法2** **方法3** までをお話して、順に試していただくことにしました。
またパソコンの操作はマウスではなく、トラックボールの使用をお勧めしました。

方法1 Windowsのユーザー補助機能を使います。

- 1 スタート
- 2 コントロールパネル
- 3 ユーザー補助のオプション
- 4 キーボード [固定キー機能] [フィルタキー機能]

固定キー機能を使うと同時に2つのキーを押すという動作をしなくても、1つずつキーを押して動作します。またフィルタキー機能を使うと間違ったキー入力を無視したり、キー入力の時間間隔を長くすることができます。

方法2 画面上のソフトウェアキーボードを使います。

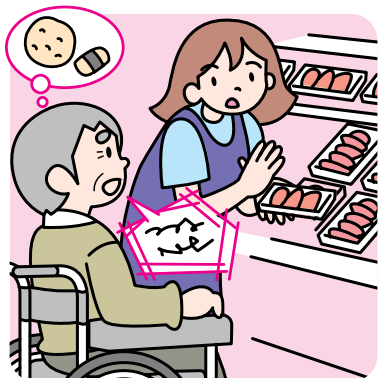
画面右下の①IMEパッド→②ソフトキーボード

画面上にソフトキーボードを出し、トラックボールでマウサーソルの矢印を動かして文字を選んで入力します。



方法3 キーガードを使います。

キーガードの穴に指を入れてキーを押せば、文字の誤入力が少なくなります。



その2

脳性まひによる障害のためうまくしゃべることができない方からこんな相談がありました。

「店に行って買い物をしたいが、品物のことを話しても全く理解してもらえない。なんとかすぐにわかってもらえないだろうか。」

プラザの判断と対応

方法1 携帯電話を使います。

携帯電話の音声メモ機能を使って、事前に誰かに自分の言いたいことを録音してもらって、それを店頭で再生して店員さんに聞いてもらいます。



方法2 携帯用会話補助装置を使います。

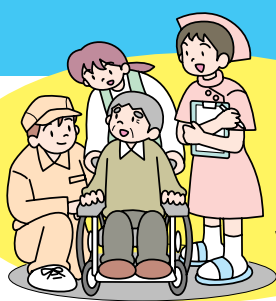
携帯用会話補助装置は音声言語機能障害または肢体不自由の方であって発声・発語に著しい障害のある方(原則として学齢児以上)が日常生活用具給付制度を使って入手できます。この装置で店員さんとコミュニケーションをとりましょう。



キーガードについては市販品もありますが、すでにパソコンをお持ちの方の場合には、そのキーボードに合ったキーガードを用意する必要があります。その場合には、なごや福祉用具プラザの技術ボランティアと協力して製作やご提案をいたします。

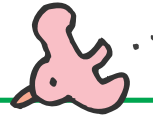
なお、身体障害者手帳2級以上の視覚障害者及び上肢障害者が対象となる「障害者情報バリアフリー化支援事業」は今年度、名古屋市から愛知県の委託になりました。

この支援事業の助成額は、情報機器(パソコン)を使用するにあたり、障害があるために必要となる周辺機器およびソフト等の購入に直接要した費用の3分の2以内(ただし10万円が限度)となっています。また所得制限があります。詳しくは、なごや福祉用具プラザまでお問い合わせください。



新ネタ発信

なごや福祉用具プラザ 新製品展示のご紹介



- ① 参考価格
- ② 特徴 (申請企業の説明文を転記)

試用体験や製品に関するお問い合わせは、なごや福祉用具プラザのカウンターまでどうぞ。

トゥルース



- ① 268,000円
- ② 離床の為に一連動作である「寝返り→起き上がり→立ち上がり」を安全にサポートし、ベッド生活を離床支援から見たベッドです。

ソフィア 通気タイプ



- ① 53,000円
- ② 独自のマットレス形状により身体にかかる力を低減し、快適で安全な寝心地を確保。かたさの使い分けができるリバーシブル仕様。

フローラ/S



- ① 92,400円
- ② 臥位時の加重バランスを考え、理想に近いSラインを保持し腰痛を防止します。超通気フォームを使用し、ムレを軽減。

ジャストベルグランド マルチ機能タイプ



- ① 398,000円
- ② 背上げ時に「背ラーク」機能を働かせ腰椎を押し上げ骨盤を立て、腹部の圧迫を軽減し、姿勢のくずれを少なくしたベッド。

ベルケアフロート



- ① 43,500円
- ② 通気性の良い低反発ウレタンと硬めの高弾力性ウレタンを組み合わせ心地よい柔らかさと「へたり」に対する耐久性をもたせた。

ガイドバー Aタイプ



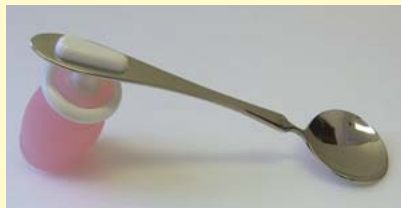
- ① 75,000円
- ② 生活環境や目的に合わせてさまざまなレイアウトができる離床&移動支援用手すり。

ステンレス手のひらスプーン 右手用



- ① 4,200円
- ② 障害があっても、高齢になっても、自分らしく楽しく食事をして頂く為に、介護の現場から生まれた新しいタイプのスプーンです。

ステンレス手のひらスプーン 左手用



- ① 4,200円
- ② 障害があっても、高齢になっても、自分らしく楽しく食事をして頂く為に、介護の現場から生まれた新しいタイプのスプーンです。

見歯るくん



- ① 12,800円
- ② 歯科医院で使われている業務用口腔内カメラを家庭向けに改良したカメラです。拡大読書器としても使用して頂けます。

チタン手のひらスプーン 右手用



- ① 6,300円
- ② 障害があっても、高齢になっても、自分らしく楽しく食事をして頂く為に、介護の現場から生まれた新しいタイプのスプーンです。

チタン手のひらスプーン 左手用



- ① 6,300円
- ② 障害があっても、高齢になっても、自分らしく楽しく食事をして頂く為に、介護の現場から生まれた新しいタイプのスプーンです。

MIHARU



- ① 16,800円
- ② 簡単操作はそのままに歯についたプラークを検知できる機能を装備。付属の拡大レンズ使用により肌や頭皮の状態を確認することも可能。

ワイドベルト (サイズM)



- ①12,000円
- ②座っていても寝ていても履かせ易く脱がせ易い。フルオープンタイプで履かせやすい。丸洗いOK。つまずきにくく歩行を支援。

ワイドベルト (サイズM)



- ①3,045円
- ②甲部が大きく開き、履かせやすく脱がせやすい設計。

ワイドベルト (サイズL)



- ①3,045円
- ②甲部が大きく開き、履かせやすく脱がせやすい設計。

ワイドベルト (サイズLL)



- ①3,045円
- ②甲部が大きく開き、履かせやすく脱がせやすい設計。

木楽微笑 (きらっくす)



- ①480,000円
- ②JIS規格に準じたリクライニング可能な木製車いす。走行性はもちろんのこと、乗り心地も最高。居住性を重視したリラックス用車いす。

REAフォーカス



- ①391,500円
- ②5mmレンチ1本だけで調整。座面はスリングシートではなくプレートを採用(折りたたみ可能)。座面奥行が左右別に調整ができ片足こぎがしやすく設定できる。

スタートヘミ



- ①220,000円
- ②キャスターがフレーム外側にオフセット(足こぎがしやすい)。座幅38~50.5cm、前座高38.25~52cm、後座高37.5~50cmと広範囲。

αPLAクッション



- ①28,350円
- ②αゲルと特殊ウレタンフォームの組合せにより優れた体圧分散性能を実現。坐骨をサポートすることで座位安定性をはかります。

ピュブレスト75



- ①45,800円
- ②おしゃれでシンプルな歩行車です。歩く楽しさと、シンプル機能を安心設計で贈ります。

元気になるいす スタンダードマイクロケア張



- ①67,200円
- ②背もたれが肩甲骨辺りまでサポート。長時間の座位が可能。立ち上がり時、手に力が入りやすい肘掛け。

ベルレット (ポータブルトイレ)



- ①125,000円
- ②座位移乗を可能にしたフラット設計、立ち上がりしやすい蹴り込みスペース、安心の二重バケツ構造を備えた木製ポータブルトイレ。

ゆめうららⅡ



- ①99,750円
- ②高齢者向けに開発されたゆめうららⅡは、大型ハンドルを装備。又サドル部にはウレタン素材を使って優しく仕上げてあります。

オレットドア



- ②車いす使用の身障者の方で、ドアをひっぱる動作のむずかしい方には、室内・外どちらからも押すだけで軽く開閉可能。

蓄光剤入りシリコンゴム手すり



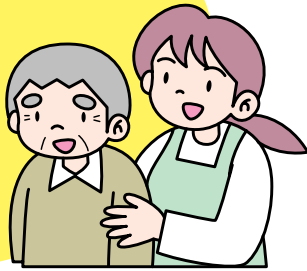
- ①8,200円
- ②突然暗くなっても、手すり全体が光るのでぐつかまる事ができ安全です。シリコンゴム製なので弾力性があり、すべらず、にぎりやすい。



なごや福祉用具プラザでは概ね2ヶ月に1度、新製品展示の選定をおこなっております。
福祉用具は様々な工夫や新しい機能が増えています。
一度ご覧になってお確かめください。

介護者教室レポート

介護者教室って
どんなことを
しているの？

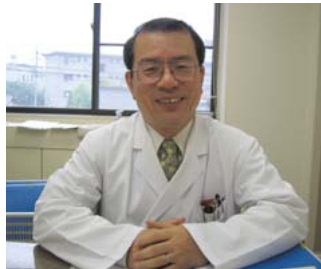


介護者教室は、名古屋市の委託を受けて市内16区で実施している、市民向けの無料講座です。「認知症」や「脳卒中」、「介護のヒント」などをテーマとした4日間シリーズを前・後期各区1回ずつ、1日コースの地域介護者教室を各区年3回ほど実施しています。

今回は天白区の講座内容からご紹介します。

「『もの忘れ外来』ってどんなところ？」

講師：八事病院 副院長
奥田正英さん
会場：天白区役所



天白区では「認知症～予防と早期発見～」をテーマに、脳のトレーニングや食事、運動などの内容で4回シリーズの講座を開催しました。初回の5月10日には「『もの忘れ外来』ってどんなところ？」というテーマで、八事病院の「もの忘れ外来」で診療をされている奥田正英さんにご講義を頂きました。

認知症にはもの忘れ以外にも性格の変化や幻覚などのさまざまな症状があり、認知症のもととなる疾患にはアルツハイマーの他にも脳血管障害やがん、エイズなどもあることを聞き、驚きの声も上がっていました。また、はじめて変化に気付くのは一番身近にいる配偶者や嫁であり、他の家族にはわかってもらえないことも多いと聞いて大きくなぜいいる方もみえました。

実際に介護者の負担となる行動（失禁、徘徊、暴力、介護に対する抵抗、言いがかり、異食など）が出てくることも多く、介護者の約8割が負担感を感じているという現状も伝えられました。介護者の対応によって症状が悪化したり、軽減したりすることもあるようです。

CTやMRIの画像で脳が萎縮していく変化を見たり、認知症とうつ病などとの鑑別を行う必要があることなどの説明を受けました。

「もの忘れ外来」では簡単な聞き取り検査を行ったり、採血やCTなどで認知症の診断を行っています。

その後、外来では薬物療法や「うらら会」というセッションで音読や体操、音楽療法、回想法などでの治療を行います。同時に家族には介護の負担評価を行い、負担感軽減への援助も行っています。家族が異常に気付いたら、なるべく早く診断を受けることが症状の進行を遅らせるカギとなるようです。

当日は定員40名のところ、多数のお申し込みをいただき、60名の参加がありました。皆さんの認知症に対する関心の高さが伺えました。天白区では後期も「認知症～症状と介護～」といった内容で4回シリーズの講座を開催する予定です。ぜひご参加ください。

<認知症の早期発見>

～家族が最初に気付いた日常生活上の変化～

- 同じことを何回も言ったり聞いたりする。
- 置き忘れやしまい忘れが目立つ。
- 計算の間違いが多くなった。
- だらしくなった。
- 物の名前が出てこなくなった。
- 些細なことで怒りっぽくなった。
- 日課をしなくなった。
- 以前はあった関心や興味がなくなった。
- 薬の管理ができなくなった。
- 慣れているところで道に迷った。

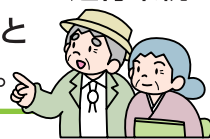


リサイクル & 相談事業部より

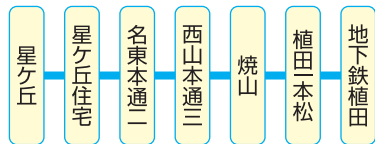


市バスに乗って
出かけましょう!

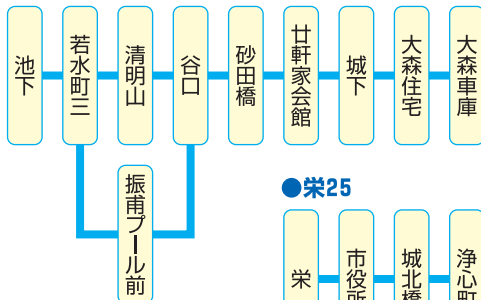
3月から新たに下記17系統にノンステップバスが導入され、車いすのまま乗れる系統が82となりました。現在市バス全系統に占めるノンステップバス運行系統の割合は、51% (161系統中82系統) となりました。主な停留所をご紹介します。



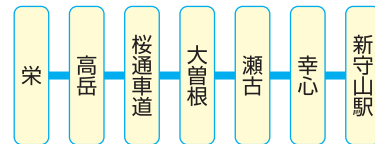
●幹星丘2



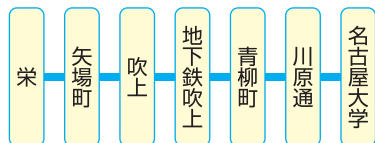
●幹砂田1



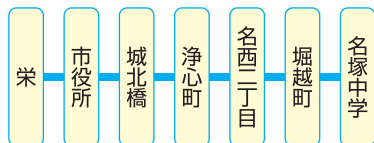
●栄15



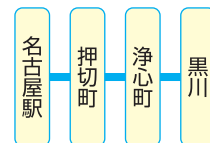
●栄17



●栄25

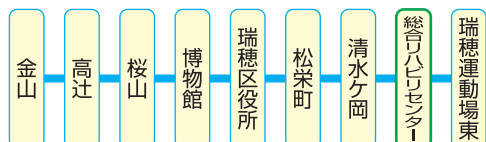


●名駅15

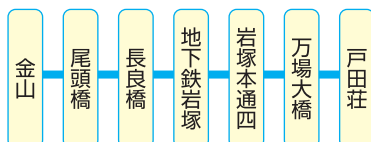


●金山14

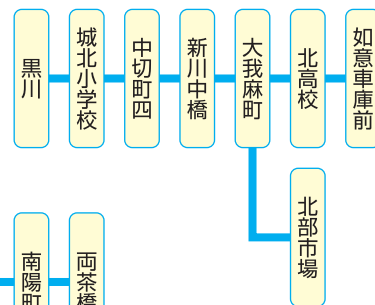
※リフトバスと一般バスの混成運行



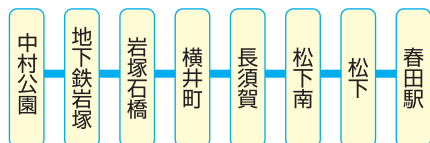
●金山23



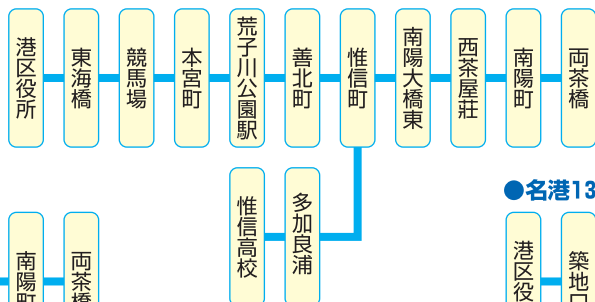
●黒川11



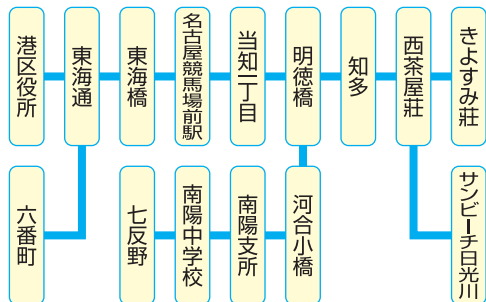
●中村11



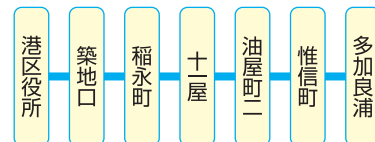
●東海11



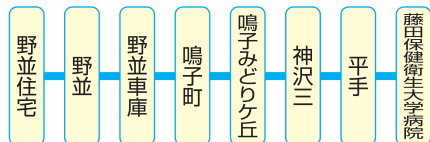
●東海12



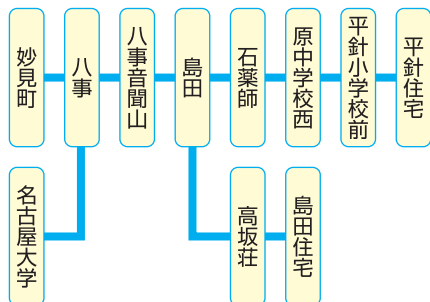
●名港13



●野並14



●八事11



地下鉄は？

平成22年度までに全駅のホームから地上までの車いすで移動できるルート整備を行う計画。平成17年度末では、全83駅中67駅(81%)が車いすを利用している利用が可能となっています。

<エレベータ未設置駅>

- 東山線
高畑、岩塚、中村日赤、本陣、亀島、新栄町、千種
- 名城線
東別院、妙音通、伝馬町、西高蔵、東海通
- 鶴舞線
庄内通、荒畑、川名、塩釜口、植田、赤池

リサイクル相談事業部では、「福祉用具のリサイクル相談」の他に、「車いすで行く旅行」や「車いすで利用できる名古屋市内の飲食店」などの情報提供や「福祉用具の販売、レンタル・販売の斡旋」などを行っています。ぜひ、ご利用下さい。

(社福)AJU自立の家 リサイクル相談事業部

昭和区御器所通3-12-1
御器所ステーションビル3F
なごや福祉用具プラザ内

TEL 052-851-0059
FAX 052-851-0159

【E-mail】
recyclesodan@aju-cil.com



なごや福祉用具プラザ 今後の自主講座の予定

(申し込みは、講座日の
1ヶ月前より受付します)

製作改造講座

自助具製作を通して
障害者・高齢者への支援を学ぶ

- 日程：9月30日(土)・10月7日(土)
- 対象：ケアマネジャーなどの在宅支援関係者、医療関係者、建築・設計・施工業者、福祉用具の供給・製造業者などの住宅改修に関わっている方
- 定員：30名 ●費用：資料代等2,000円

住まいづくり講座

福祉用具の利用と住宅改修による
居住環境改善について学ぶ

- 日程：8月19日(土)
- 対象：自助具製作や障害者・高齢者への支援に関心のある方
- 定員：20名 ●費用：資料代等実費

排泄講座

排泄用具の選定について学ぶ

- 日程：10月28日(土)
- 対象：ケアマネジャーなどの在宅支援関係者、施設職員、医療関係者等排泄ケアに関わっている方
- 定員：30名 ●費用：資料代等1,000円

コミュニケーション講座

コミュニケーションの基本や機器操作を体験し、
製作実習を行い、最後にコミュニケーションの
プランニング演習を行う(3回コース)

- 日程：9月16日(土)・10月21日(土)・11月18日(土)
- 対象：コミュニケーション機器の導入や活動、パソコン操作、スイッチの製作適合に興味のある方(3回とも参加できる方)
- 定員：30名 ●費用：資料代等実費

詳しい内容・ご相談は、なごや福祉用具プラザまでご連絡ください。



社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団

なごや福祉用具プラザ

〒466-0015 名古屋市昭和区御器所通3丁目12-1
御器所ステーションビル3F

TEL (052) 851-0051

FAX (052) 851-0056

電子メール nrc4@japan-net.ne.jp

ホームページ <http://www.japan-net.ne.jp/nrc/plaza/>

●営業時間/AM10:00~PM6:00

●営業日/火曜日~日曜日

●休業日/月曜日・祝休日・年末年始(翌日も休業になります)



この広報誌は再生紙
(古紙配合率100%、白色度83%)を
使用しています

暮らしほっとワーク第28号

発行日/平成18年7月15日

編集・発行/なごや福祉用具プラザ

